

リュウキュウマメガキ

Diospyros japonica Siebold et Zucc.
カキノキ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は16箇所である。前回の調査では取り上げられなかったが、県内の個々の生育地での個体数は少ないため、要注目とした。

種の特徴

山地に生える落葉高木。葉は裏面が灰白色をおび、若い時に毛があるが、のちに無毛となる。葉身の基部はやや円形。葉柄は1~3cmと長い。果実は球形、直径1.5~2cm、黄色に熟し、霜にあうと黒紫色となる。

分 布

本州（関東地方以西）~琉球に分布する。県内では、あわら市、永平寺町、福井市、敦賀市、美浜町、若狭町、小浜市で確認されている。

生育を脅かす要因

生育地の森林の開発。

参考文献 佐竹義輔（1989b）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○			○	○	○				○			○				○

クロバイ

Symplocos prunifolia Siebold et Zucc.
ハイノキ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では稀産種で、現在知られている生育地は1地区のみである。

種の特徴

山地に生える常緑高木。葉は革質、濃緑色で光沢があり、長さ4~10cm、幅2~4cm、両面ともに無毛。葉柄は長さ約1cm、ふつう紫褐色を帯びる。4~5月頃、前年枝の上部の葉腋に長さ3~7cmの花序が出て、径約8mmの白色の花が付く。

分 布

本州（関東地方以西）~九州に分布。県内では嶺南地方の一部で確認されている。

生育を脅かす要因

森林伐採等による生育環境の消失や悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1989b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
				○													

コアブラツツジ

Enkianthus nudipes (Honda) Ohwi
ツツジ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は5箇所である。主に太平洋側にみられ、県内の生育地は分布の限界と考えられる。生育状況は維持されているが、県内での生育地は限られており、要注目とした。

種の特徴

山地の尾根に生える落葉低木。高さ1~2m。葉は枝先に集まって互生し、葉柄は無毛または少し毛があり、葉身は倒卵形または倒卵状楕円形。5月中旬~6月下旬頃、枝先に総状花序を下垂し、3~9個の花をつける。花冠は緑白色、つぼ形、裂片は反曲する。

分 布

本州（静岡県、愛知県、紀伊半島）、四国に分布。県内では、大野市で確認されている。

生育を脅かす要因

生育地の開発。登山道整備への注意が必要である。

参考文献 佐竹義輔（1989b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	